

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 26 年 10 月 2 日 (2014.10.2)

【公開番号】特開 2013-31044 (P2013-31044A)  
 【公開日】平成 25 年 2 月 7 日 (2013.2.7)  
 【年通号数】公開・登録公報 2013-007  
 【出願番号】特願 2011-166439 (P2011-166439)  
 【国際特許分類】

H 0 4 M 1/03 (2006.01)

H 0 4 M 1/725 (2006.01)

H 0 4 R 1/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 M 1/03 C

H 0 4 M 1/725

H 0 4 R 1/00 3 1 7

【手続補正書】

【提出日】平成 26 年 7 月 25 日 (2014.7.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

正面を有する筐体構造と、前記正面の裏側に貼り付けられた振動素子とを有することを特徴とする携帯電話。

【請求項 2】

前記振動素子は、その主振動方向が前記筐体の前記正面と直交するよう前記正面の裏側に貼り付けられることを特徴とする請求項 1 記載の携帯電話。

【請求項 3】

前記筐体構造は前記正面に表示面を有することを特徴とする請求項 1 または 2 記載の携帯電話。

【請求項 4】

前記筐体構造は上面を有し、前記振動素子は、前記正面の前記上面寄りに配置されていることを特徴とする請求項 1 から 3 のいずれかに記載の携帯電話。

【請求項 5】

前記振動素子の振動は少なくとも前記正面全体に伝達されることを特徴とする請求項 1 から 3 のいずれかに記載の携帯電話。

【請求項 6】

前記振動素子は、圧電バイモルフ素子であることを特徴とする請求項 1 から 5 のいずれかに記載の携帯電話。